

きたい。そこで地域としてなかなかできないなということがあればご相談をいただきたい。町として利用者に合わせた内部の改修などできることは協力させていただきます。

**意見・要望**

今年リサイクル指定ごみ袋が有料になり、ペットボトル用ごみ袋の印字がブルーなので、プラスチック用ごみ袋と間違つて高齢者の方が購入するケースがあると聞きしています。もし変えられるのであれば、違う色に変えていただければありがたいなと思います。

**回答**

ペットボトル用指定ごみ袋の在庫がなくなりしだい色を変更いたします。

**意見・要望**

下金山地区多目的センターのことで、この地域も高齢化が進んでおり、腰が悪い方、足が不自由な方がおられます。お葬式の時などは正座の状態で、たいへん辛いので、この会場を椅子で利用できるよう椅子の購入とホールの増築をしていただけないでしょうか。

**回答**

建築基準法上で考えると、増築には制約があるので難しい。今使っている物品庫まで活用できるように改修することや外物置を増やすことなどを含め、検討させていただきます。

**意見・要望**

多目的センターのテーブルとかの備品が老朽化し、使えないがあるので修理していただきたい。

**回答**

現状を確認し、対処いたします。

**意見・要望**

北海道の自治体で法人後見をやっているのは札幌と南富良野町の2箇所だけなんです。小さな南富良野町が東京や札幌に負けないくらい福祉では進んでいることが評価されているそうです。福祉タクシーなども取り組んでいるので、町の福祉が進んでいることをもつと発信していければいいと思います。インターネットなどを活用して、情報の発信をしたほうが福祉の町ということ、新しく住んでくれる人が増えると思います。

**回答**

福祉制度が充実しているからあえて都会に住まずに、南富良野町に移住した方が最後の生活が安定するなど、そうだなと思っている人に来てもらえればありがたい。そういう戦略を含めていい話だと思えます。

**意見・要望**

多目的センターとか町内の施設に健康のためにもルームランナーのようなものがあれば、週に2・3回でもみんな話しながら使えるのでいいと思います。

**回答**

地域によって考え方や施設の利用の仕方とも違いますので、町の福祉サイドと施設を管理している教育委員会サイド、地域の皆さんと少しお話をさせていただき、安全面とかレベルだとか指導者の関係やその責任などの部分を明確にしながらか検討させていただきます。

**意見・要望**

小学校の耐震化に向けた学校のあり方などで、教育委員会と地域などとの地域懇談会を何度か開催いただきました。

# 平成23年新年交礼会

1月8日、町内の経済3団体(南富良野町商工会・南富良野町森林組合・ふらの農協南富良野支所)の主催による「平成23年南富良野町新年交礼会」が情報プラザで開催され、町内の各事業所の代表をはじめ、各地区連合町内会長や役員関係者、町議会議員など60名が出席し、新年の到来を祝いました。

主催者を代表して町森林組合新田信一組合長は、異常気象による農業への影響や国の公共事業の削減による商工業への打撃、木材価格の変わらぬ低迷など昨年1年間を振り返りながら、「今年は卯年ですので、大きなジャンプをする年にしていきたい。皆様方の更なるご協力とご理解によりそれぞれの立場で南富良野町を支えあいましょう」と力強くあいさつされました。

続いてあいさつした池部町長は、



主催者を代表してあいさつする新田組合長



日頃からのご協力に感謝の意を表し、「厳しい中で、今できることを最大限着実にすることが大事なことです」と述べ、今後のまちづくりの取り組みについて説明しながら、出席された皆さんにご理解とご協力をお願いしました。

この後、ふらの農業協同組合石川義則副組合長のご発声により乾杯が行われ、出席した皆さんは、今年1年の抱負などを語りながら、懇親を深めました。

## シリーズ 学校だより ⑨7

各学校の取り組みを紹介します。

### ▶▶ 落合小学校 ▶▶

#### サッカー人気 衰えず

休み時間になると、子どもたちが一斉に体育館へ繰り出します。というのも、全校児童でサッカーをやっているからです。校長先生もチームに交じってプレーを楽しんでいます。

ワールドカップで使用されたボールのレプリカが、郵便局から贈られたのをきっかけに人気に火がつき、休み時間といえばサッカーという毎日です。

チーム分けや判定は全部自分たちで行っています。どうしようもなくなると、じゃんけんで一発解決です。



サッカー大好き



笑顔でお話に聞き入る

#### 人気の絵本は どれ？

水曜日の昼休み、子どもたちは胸をワクワクさせて集まっています。月一回の「お話の会」があるからです。子育てボランティア支援サークル・WISHの新野さんの協力のもと、読み聞かせをしていただいています。

聞いているうちに、自分も読んでみたくなりますし、読んであげることにも喜びも感じられるようになりますよと、新野さんは言います。

毎回、いろいろな絵本の紹介があり、子どもたちは良書にめぐり合える楽しい時間を過ごしています。

「プレミアム商品券」

各地域において昨年12月20日から町商工会において景気低迷や町内消費の拡大を目的とした「プレミアム商品券」の取り組みの概要や「なんぶニコニコカード」の利用などについて説明しました。

**回答** わかりました。

が、今後も継続して懇談会を開催願います。



- 説明の概要**
- ・商工会では、過去に平成10年から13年まで4年間実施。(割増率15%)
  - ・今回の割増率は20%
  - ・発行総額2,500万円
  - ・割増分500万円は全額町が支援
  - ・1枚が500円券で24枚分を1万円で購入
  - ・有効期限は3月31日まで
  - ・購入制限 町内居住者で一人最高5万円、一世帯当たり20万円
  - ・発売日 年金の支給日を考慮し、12月15日以降の早い時期を計画
  - ・60歳以上の方に先行販売
  - ・情報プラザ以外の各地域でも販売
  - ・会場にいけない方のために電話での受付や配達の実施
  - ・商品券の利用先は町内商工会加盟店(Aコープも利用可能)
  - ・なんぶニコニコカード
  - ・プレミアム商品券を年内に限って加盟店で使った場合、通常100円で1ポイントを年内消費を高めるためポイントの率を上げる